



夕焼けの渡り鳥は絵になりますね。渡り鳥の季節といえば・・・。

鳥インフルエンザの実際

2021 年 10月 18日

みんなのがっこうのどうぶつ

第31号



公益社団法人 栃木県獣医師会

〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和一丁目1-23

☎028(622)7793 FAX028(621)9660 ✉ tochivet@viola.ocn.ne.jp

直近の4年間、世界中で6人 人への感染は途上国で

WHOの統計・報告によると、2018年からの4年間で鳥から人に高病原性鳥インフルエンザが感染したことが確認されているのは、世界中で6名のみです。

内訳は、ネパール 1名、中華圏^{注1} 2名（2019年）、ラオス 1名、中華圏^{注1} 1名（2020年）、インド 1名（2021年）となっており、発展の途上にある国々や食文化に特徴がある国々での発生が多いことがわかります。

[厚生労働省ホームページ（H5N1型）](#)より [厚生労働省ホームページ（H7N9型）](#)より

注1 中華圏とは、中国本土、香港特別区、マカオ特別区を含めた地域を指します。

種の壁を越す変異をしたのが高病原性鳥インフルエンザ

鳥インフルエンザウィルスは、鳥の間で流行する古典的ウィルスです。本来、種の壁を越すことはなく鳥→鳥間で伝染するウィルスでしたが、種の壁を越して鳥→人で伝染できるように性質が変異した株が出現し、その株のことを特別に「高病原性鳥インフルエンザウィルス」と呼んでいます。

日本では家畜を守るために国を挙げて取り組んでいる

高病原性鳥インフルエンザウィルスが人に伝染することは知られています。しかしながら、大量のウィルスを体内に取り込む環境で初めて感染が成立することが解り、衛生環境が整った日本において、高病原性鳥インフルエンザになっていない小学校の鳥から、人に高病原性鳥インフルエンザウィルスが伝染する可能性はないと考えられています。

日本国内の家畜鶏、ウズラなどの鳥類を守るため

前述の通り、高病原性鳥インフルエンザウィルスは鳥→鳥間ではいとも簡単に伝染します。高病原性鳥インフルエンザウィルスが、新型コロナウイルスのような感染爆発を起こした場合、日本中の家畜鶏、ウズラなどの鳥類は壊滅的な打撃を受ける事態になることは想像するにたやすいことです。



そんな事態を避けるべく、農林水産省、環境省が監視、防疫体制を厳重にしていますし、最前線では栃木県の家畜保健衛生所が監視、防疫を日夜行っているところです。

県南家畜保健衛生所（0282-27-3611）

県央家畜保健衛生所（028-689-1200）

県北家畜保健衛生所（0287-36-0314）

学校の鳥の野鳥との接触を防ぎ、人へのリスクを「0」に

1. 栃木県では肉食野鳥に注意



2021年2月、栃木県ではノスリやハヤブサ、フクロウなどの肉食野鳥の死亡個体で高病原性鳥インフルエンザウィルスが立て続けに検出されました。



一般的に高病原性鳥インフルエンザウィルスは渡りをする水鳥（オオハクチョウやマガモなど）の間で感染が拡大する傾向にあります。

すが、水鳥を捕食する肉食野鳥にも感染が広がります。栃木県では渡りをする水鳥が集まる水場が少ないので肉食野鳥での報告が多い傾向があります。

小学校で飼育されている鳥を高病原性鳥インフルエンザから守ることで小学校の鳥から人への感染は「0」になります。防鳥ネット（3cmマス以下）を使用し野鳥との接触を防ぐことがリスクを「0」にする有効な方策となります。

II. 新型コロナ対策同様に、消毒は大切

新型コロナウイルス対策と同様に、高病原性鳥インフルエンザ対策では、消毒も大切な予防です。

飼育舎周囲の消毒（消石灰、周囲2m幅、2cm厚）、飼育舎専用上着と長靴着用、手指の消毒（アルコール）と長靴の消毒（キッチンハイター1000倍希釈）を心がけてください。

困ったときは、（公社）栃木県獣医師会に連絡を

小学校で飼育している動物に関して、困ったことや頭を痛めていることがあるとき、病気の相談、飼育方法の相談など最寄りの獣医師会獣医師や（公社）栃木県獣医師会に遠慮なくご連絡ください。電話、ファックス、メールなど、どのような方法でも構いません。また、小学校名を伏せて教育委員会を通しての相談でも構いません。遠慮なくご連絡ください。



公益社団法人

栃木県獣医師会

〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和一丁目1-23

☎028(622)7793 FAX028(621)9660 ✉ tochivet@viola.ocn.ne.jp

